

金融仲介機能のベンチマークについて

平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）



「金融仲介機能のベンチマーク」の活用

平成28年9月、金融庁は、金融機関の金融仲介機能を客観的に評価するための指標として、「金融仲介機能のベンチマーク」を公表しました。
当金庫においてもベンチマークを活用し、地域密着型金融の推進に努めて参ります。

「金融仲介機能のベンチマーク」とは

平成28年9月に、金融庁が策定・公表した指標で、各金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価するものです。

以降のページでは、関連する指標・項目に下記に示したベンチマークの種類を記載して参ります。

共通ベンチマーク

全ての金融機関が金融仲介機能の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するための指標

選択ベンチマーク

各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる指標

独自ベンチマーク

各金融機関が金融仲介の取組みを自己評価するうえでより相応しい指標がある場合、独自に設定できる指標

【共通ベンチマーク】

「当金庫がメインバンク（融資残高1位）として取引を行っている企業のうち、経営指標等（売上・営業利益率・労働生産性等）の改善や就業者数の増加が見られた先数（先数はグループベース）、及び、同先に対する融資額」

	平成29年度	平成30年度
メイン先数	2,687先	2,652先
メイン先の融資残高	1,067億円	1,032億円
経営指標等が改善した先数	1,464先	1,499先

	平成29年度	平成30年度
経営指標等が改善した先に係る2年間の事業年度末の融資残高の推移	646億円	652億円

平成30年度は、当金庫をメインバンクとするお客さまのうち、1,499先（56.5%）のお客さまの経営指標の改善や就業者数の増加が見られております。

当金庫では引き続き一層の取引先の経営改善や成長力の強化に取り組み、地域経済の発展・成長に向けてのお手伝いをして参ります。

【共通ベンチマーク】

「当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況」

	条件変更総数	好調先	順調先	不調先
平成29年度	656先	11先	60先	585先
平成30年度	580先	11先	56先	513先

※経営改善計画の進捗状況は、計画に対する「売上高」の達成率で判定
(好調先：120%超、順調先：80%~120%、不調先：80%未満)

平成30年度において、当金庫で貸付条件変更を行っている580先のうち、条件変更時に策定した経営改善計画が「好調」もしくは「順調」に推移している先は、67先(11.5%)となっております。

【共通ベンチマーク】

「当金庫が関与した創業、第二創業の件数」

	平成29年度	平成30年度
当金庫が関与した創業件数	61先	60先
当金庫が関与した第二創業件数	1先	1先

当金庫では、創業や新事業を開拓する地域企業に対し、補助金に関する情報や幅広い資金調達手段の提供といった金融支援のほか、販路拡大支援などを行っています。

【共通ベンチマーク】

「ライフステージ別の与信先数（先数単体ベース）、及び、融資額」

		全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の与信先数	平成29年度	7,068先	367先	277先	5,530先	193先	701先
	平成30年度	7,011先	423先	316先	5,447先	207先	618先
ライフステージ別の与信先に 係る事業年度末の融資残高	平成29年度	1,982億円	74億円	125億円	1,453億円	38億円	290億円
	平成30年度	1,974億円	90億円	145億円	1,428億円	56億円	253億円

※創業期：創業、第二創業から5年まで

安定期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%~80%

再生期：貸付条件の変更または延滞がある期間

成長期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%超

低迷期：売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満

当金庫では、地域のお取引先の皆さまの「創業期」から成長・安定に向けた支援、「低迷期」「再生期」から再成長へ向けた支援など、企業のライフステージに応じた様々なソリューションの提供に努めております。

今後も地域社会の発展に貢献することができるよう、様々なお客さまの経営支援強化に向けた態勢整備を進めて参ります。

【選択ベンチマーク】

「全取引先数と地域の取引先数の推移、及び、地域の企業数との比較」

	平成29年度	平成30年度
全取引先数	10,991先	10,880先
地域別の取引先数の推移	10,991先	10,880先
地域別の企業数の推移 ※地域別の企業数はRESAS（地域経済分析システム）計数	53,683先	53,683先

【選択ベンチマーク】

「ソリューション提案先数及び融資額、及び、全取引先数及び融資額に占める割合」

		全取引先 ①	ソリューション 提案先②	②/①
ソリューション提案先数、及び、同先の全取引先数に占める割合	平成29年度	10,991先	514先	4.7%
	平成30年度	10,880先	528先	4.9%
ソリューション提案先の融資残高、及び、同先融資残高の全取引の融資残高に占める割合	平成29年度	1,982億円	251億円	12.7%
	平成30年度	1,974億円	211億円	10.7%

【選択ベンチマーク】

「メイン取引先のうち、経営改善提案を行っている先の割合」

		メイン先数 ①	経営改善提案先数 ②	②/①
メイン取引先のうち、経営改善提案を行っている先の割合	平成29年度	3,031先	336先	11.1%
	平成30年度	2,973先	329先	11.1%

【選択ベンチマーク】

「創業支援先数（支援内容別）」

		支援 ①	支援② (プロパー)	支援② (信用保証付)	支援③	支援④
創業支援先数（支援内容別） ①創業計画の策定支援 ②創業期の取引先への融資 （プロパーと信用保証付きの区別） ③政府系金融機関や創業支援機関の紹介 ④ベンチャー企業への助成金・融資・投資	平成29年度	61社	23社	42社	10社	0社
	平成30年度	60社	18社	45社	6社	0社

【選択ベンチマーク】

「販路開拓支援を行った先数（地元・地元外・海外別）」

		地元	地元外	海外
販路開拓支援を行った先数 （地元・地元外・海外別）	平成29年度	332社	1社	0社
	平成30年度	137社	1社	0社

【選択ベンチマーク】

「事業承継支援先数」

		事業承継支援先数
事業承継支援先数	平成29年度	36社
	平成30年度	71社

【選択ベンチマーク】

「取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研修等への参加者数、資格取得者数」

		研修実施回数	参加者数	資格取得者数
取引先の本業支援に関連する研修等の実施回数、同研修等への参加者数、及び同趣旨の取組みに資する資格取得者数	平成29年度	10回	471人	10人
	平成30年度	13回	320人	10人

【選択ベンチマーク】

「取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数」

		支援先数
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	平成29年度	81社
	平成30年度	109社

【独自ベンチマーク】

「法人・個人事業主の新規開拓先の開拓件数」

	平成29年度	平成30年度
法人事業先	187先	400先
個人事業先	216先	407先

【独自ベンチマーク】

「大垣商工会議所との連携金融機関の連携事業である小規模事業者の経営課題の解決や持続的な経営を支援することを目的とする『ワンストップ経営相談会』の相談者件数、及び相談件数、及びその割合」

		平成29年度	平成30年度
相談者件数	全体	275件	234件
	当金庫	218件	189件
	割合	79.2%	80.8%
相談件数	全体	473件	394先
	当金庫	386件	326先
	割合	81.6%	82.7%

【独自ベンチマーク】

「中小企業経営者、個人事業者や起業、創業を考えている方をサポートする大垣ビジネスサポートセンター（ガキビズ）相談窓口の活用数」

	平成30年度		
	先数	うち相談先	うち相談待ち
全相談先①	450先	382先	68先
当庫紹介先②	316先	276先	40先
②/①	70.2%	72.2%	58.8%